

米「サイエンス」誌に本学研究者の論説が掲載されました

バイオサイエンス研究科の高橋淑子教授が「サイエンス」の「エディトリアル」の執筆（“Rekindling Japan's Spirit”）を担当されました。（Science, 10 June 2011(vol.332):1241）

活動報告

- 2011年
7月 ・ 第3回茶話会の開催（けいはんな女性研究者ネットワーク）
・ 第2回男女共同参画推進委員会議

参画室の役割と活動

けいはんな女性研究者ネットワーク

けいはんな女性研究者ネットワークは、けいはんな地区で働いている女性研究者（技術者を含む）を中心に、様々な形で交流を持つためのネットワークです。

けいはんな学研都市の女性研究者は、研究機関や企業に分散し、研究を続けていく中で起こり得るライフイベント（結婚、出産、育児休暇からの職場復帰など）をどう乗り越えていくか、身近なロールモデルや相談相手が少ないのが現状です。そういった悩める女性研究者が、気軽に情報交換を行え、また精神的な支えとなるようなネットワーク作りを目指し、平成22年7月5日、奈良先端大とけいはんな学研都市推進機構の支援のもとに、けいはんな学研都市の女性研究者有志が集まり、「けいはんな女性研究者ネットワーク」および世話人会「Tennyo」を立ち上げました。

けいはんな女性研究者ネットワークの第3回茶話会が開催されました。

平成23年7月8日（金）18時～20時、けいはんなプラザラボ棟で、「けいはんな女性研究者ネットワーク」茶話会が開催されました。



独身、もうすぐご結婚、妊娠中、産休明け、子供も大きくなった、など、いろいろな立場の女性研究者の方々にご参加いただき、一同がテーブルを囲んでの交流会となりました。軽食を摂りながら、自身の研究の話や、出産からの復帰のタイミングやそのやり方、町による子育て環境の違い、子供の習いごとや家事手伝いなど話は尽きず、第一回の交流会をきっかけに共同研究が進んでいる、といった嬉しい話もありました。

○ネットワークに登録

ネットワークにご登録していただきますと、世話人会やネットワーク登録者および奈良先端大男女共同参画室が発信する情報をご登録のメールアドレスで送られてきます。

○2種類の交流

ひとつは、茶話会を開催するなど実際に会って話をするリアルな交流です。ただおしゃべりするだけで気分もリフレッシュ。子供同伴も可能です。楽しい時間を過ごしてください。

もうひとつは、けいはんなSNS内に「けいはんな女性研究者ネットワーク」という名前のコミュニティを立ち上げており、そこで交流を図るバーチャルな交流です。

ふたつの交流については、ネットワークに登録の方で、希望される方に参加いただいています。

ライフイベントをこれから経験される方。まさにまっただ中という方。こういうとき、身近にロールモデルや相談相手がいればどれだけ助かることでしょうか。すでに経験された方。経験されたからこそ知っている苦労やノウハウなど、後続の女性研究者たちがアドバイスを待っています。

けいはんなで働いている、住んでいる女性研究者の方、以前、けいはんなで働いていた、勉強していた女性研究者の方も参加いただけます。お知り合いの女性研究者とお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

また、世話人会に入り、中心となってネットワークの活動を行っていきたい方も募集中です。

○登録方法

奈良先端科学技術大学院大学 男女共同参画室のHPからお申し込み下さい。

URL: http://www.naist.jp/gender/contents/support/keihanna_network.html

※キーワード検索：「奈良先端大 参画室 けいはんな登録」でも入れます。



第3回 テーマ「ワークライフバランス」③

物質創成科学研究科 半導体光デバイス・半導体バイオチップ・徳田 崇准教授

ハッピーなアンバランス

2人(7歳と5歳)の子育て中です。といっても家は京都市内。平日は、もっぱら妻が朝から晩まで子供たちの面倒をみてくれています。今は、二年任期で務めている文部科学省の学術調査官の仕事でも出張が増えているので、油断すると子供とのコミュニケーションがどんどん減ってしまいます。ですので、勤務時間を朝寄りにシフトして、夜だけでも子供たちの顔を見るようにしています。ただ、学校や幼稚園であった話をしっかり聞いて、子供の発達をフォローし、トラブルに対処するのは、やはり妻任せですね。

ありきたりですが、週末はできるだけ子供たちと一緒に過ごすようにしています。うまくはできませんが料理をすることもあります。妻抜きで子供たちとすごすと、ほんの数時間でヘトヘトですが、強制的に仕事への意識を中断

することになりますので、きっと良いリフレッシュになっているのでしょうか(?)。それから、「子供は、親がやっていることは、自分もできるようになると自然に思う」とか。子供たちの前で英語が特別でないという意識を見せたり、下手なピアノを"楽しそうに"練習したり、地区の運動会で必死に走って見せたり、子供たちの自己イメージ形成へよい刺激を与えられるように心がけています。

…ワーク・ライフ・バランスのお題をもらって書いたコラムが、ワーク・子育て・バランスになってしまいました。ワークとライフの間のバランスはとれても、ライフの中では子育てばかりがずっしり重いアンバランス。あわただしくも幸せな毎日に感謝です。

今後の活動予定

- 2011年
10月 ・奈良先端大20周年記念式典
11月 ・女性研究者支援事業合同シンポジウム
・奈良先端大 サイエンスフェスティバル
- 2012年
1月18、19日 ・Top Runners ~Women's Life in Science~ (国際シンポジウム)
3月 ・参画室事業報告セミナー

募集しています！

一時託児室「託児室せんたん」で使用する、育児用品を随時募集しています。

お家で使わなくなったおもちゃや絵本等があれば参画室までご連絡ください！



奈良先端大20周年記念企画

Top Runners ~Women's Life in Science~

奈良先端大では20周年記念企画として、国際シンポジウム「Top Runners ~Women's Life in Science~」(本学 バイオサイエンス研究科、グローバルCOEプログラム、男女共同参画室 共催)を開催します。

- 1月18日(水) 奈良県新公会堂(能楽ホール)
1月19日(木) 奈良先端科学技術大学院大学キャンパス内

お知らせ

ワークライフバランス相談窓口

福祉や育児に関する行政サービスの情報提供や研究と生活の両立についての悩みなど幅広く女性研究者のワークライフバランスに関わる相談を受け付けておりますので、お気軽にお越しください。

- 場 所: 学際融合領域研究棟2号館3階 男女共同参画室内
受 付 窓 口: 男女共同参画室内受付または専用メールアドレス
受 付 時 間: 月曜日~金曜日 10:30~12:00/ 13:00~17:00
直 通 T E L : 0743-72-5138
専用E-mail : wlb-soudan@ad.naist.jp

※参画室R A 2名が対応

